

日常必要店舗等（法第34条第1号）

知立市建設部建築課

図書の種類	明示すべき事項
申請書	<ul style="list-style-type: none"> ・前文は該当するものを□等で囲む ・1欄：実測面積（小数第2位まで） ・2欄：具体的な用途（営業種別）を記入 ・3欄：新築の場合は斜線を引く ・4欄：「法第34条第1号 公益上必要な建築物及び日常生活のため必要な店舗等」と記入 ・5欄：特定都市河川浸水被害対策法許可、農地法許可、 水路占用許可、道路工事承認等の状況を記入
調査票	<ul style="list-style-type: none"> ・所定様式により関係課等から確認を受けること
■添付資料等	
委任状	<ul style="list-style-type: none"> ・委任者の住所、氏名 ・代理人（受任者）の住所、氏名、電話番号、メールアドレス、 手続にかかる資格等のある者はその申告（建築士、行政書士、建築士事務所登録等） ・地名地番 ・主要用途 ・工事種別 ・委任事項 （必要に応じて、「着手」「変更」「制限解除」「完了」等についても言及）
建築理由書	<ul style="list-style-type: none"> ・市長あて ・日付 ・申請者記名 ・自己の業務用 ・施設用途 ・建築する理由（施設の必要性、目的、現状、経緯等） ・申請地選定理由（申請地に立地する必要性、申請地状況、付近状況等、 申請地付近の市街化調整区域内の集落状況）
事業計画書	<ul style="list-style-type: none"> ・日付 ・申請者記名 ・事業目的 ・事業内容 ・施設の名称、用途、規模 ・経営者、従業員数 ・営業品目、規模、取引先 ・営業開始予定時期 ・営業曜日、営業時間 ・管理計画 ・資金計画（営業開始まで、営業時の両方） ・収支計画（見込収入は利用対象集落内で計上） ・資金根拠添付（預金残高証明、借入証明等） ■自動車修理工場の場合 ・自動車販売、板金塗装をしないことを明記
資格証明書	<ul style="list-style-type: none"> ■事業上資格が必要な場合 ・資格証の写または資格証明書
取引先証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・取引先から申請者あて ・日付 ・申請地の所在 ・施設の名称 ・取引品目、数量等
土地登記簿謄本	<ul style="list-style-type: none"> ※法務局で取得した原本を基本とする（申請日から3か月以内のもの）
同意を得たことを 証する書類	<ul style="list-style-type: none"> ・申請者の住所、氏名 ・同意事項（土地の所在、地目、面積、権利の種類、同意年月日、権利者の住所、権利者の氏名） ※施行の妨げとなる権利者（所有権者）全ての同意 ※建物があれば建物の権利者の同意も必要
誓約書	<ul style="list-style-type: none"> ・市長あて ・日付 ・申請者記名 ・土地の所在、面積 ・建物用途 ・「転売」「賃貸」「用途変更」しない旨記入
承認工事等の写し	<ul style="list-style-type: none"> ■承認工事、占用許可等がある場合 ・承認工事承認書等の写しを添付
その他市長が 必要と認める書類等	<ul style="list-style-type: none"> ・排水承諾書等の写しを添付 ※その他は個別に相談

■ 図面等	
付近見取図	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図面名称 ・ 方位 ・ 縮尺 (1/2,500 以上) ・ 申請区域 (赤塗) ・ 申請地周辺の公共施設 (市発行の 1/2,500 図使用の場合は記入不要) ・ 排水先の河川への経路 ・ 市町村界 (紫)、名称 (黒枠) ・ 市街化区域と市街化調整区域の境界 (橙)、名称 (赤枠) ・ 設計者記名 ・ 以下のいずれかの調整区域の既存集落から 50m 以内に申請地があること <ul style="list-style-type: none"> ・ 申請地を含む半径 300m 円内に 100 戸以上 (中心任意) ・ 50 戸以上の建築物の連たん <p>※計上建築物の黄色着色と計上番号の記入</p> <p>※図内に建築物を加筆した場合 ・ 調査年月日 ・ 調査者記名</p>
土地の公図	<ul style="list-style-type: none"> ・ 申請区域 (赤枠) <p>※法務局で取得した原本を基本とする (申請日から 3 か月以内のもの)</p> <p>※申請地隣接地が字界となる場合は対側の図面も添付</p>
実測図	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図面名称 ・ 縮尺 ・ 作成者記名 <p>※図上求積可</p>
敷地現況図 排水施設計画平面図	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図面名称 ・ 方位 ・ 縮尺 (1/200 以上) ・ 申請区域 (赤枠) ・ 敷地の境界、寸法 ・ 敷地、隣地、道路、水路等の高さ ・ 擁壁等の位置、仕様 ・ 建築基準法の道路の種類、幅員 (2 か所) ・ 建築物の位置 (寄寸法)、用途、出入口位置 ・ 排水施設の位置、種類、材料、形状、内法寸法、勾配、排水方向 ・ 敷地内雨水排水方向 ・ 放流位置 ・ 放流先名称 ・ 占用許可、承認工事等の区域、許可等日付、許可等番号 ・ 設計者記名
排水施設構造図	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図面名称 ・ 縮尺 (1/50 以上) ・ 最終排水桝、排水先の構造詳細図 (勾配、管種、泥溜め深さ等) ・ 設計者記名 <p>※店舗等によってはグリストラップが必要</p>
建物各階平面図	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図面名称 ・ 方位 ・ 縮尺 (1/200 以上) ・ 面積表 ・ 主要寸法 ・ 各室の用途 (倉庫、管理施設の位置、面積を明記) ・ レイアウト ・ 設計者記名 ※物置等付属建築物も添付
建物立面図	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図面名称 ・ 縮尺 (1/200 以上) ・ 最高の高さ ・ 最高の軒の高さ ・ 2 面以上 ・ 用途にふさわしい外観 ・ 設計者記名 <p>※物置等付属建築物も添付</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 愛知県の「人にやさしい街づくりに関する条例」に適合すること

■ 注記	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 土地の一部申請は不可。 ・ 申請に際して作成した図は、作成者の記名をすること。(押印は不要) ・ 副本は、申請書を除き、正本の写しで可。 ・ 当添付図書等一覧では、建築許可 (法第 4 3 条許可) の場合において記載している。 開発許可 (法第 2 9 条許可) の場合は、開発の添付書類等も参照すること。 	